

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年3月30日

事業所名 ククル 保護者等数(児童数) 17 回収数 15 割合 88.2 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	5	0		利用者の成長に伴い、活動等のスペースも狭く感じることもありますが、机を増やす等の感染予防策も取り、工夫しながら安全に活動できるようにしていきたいと思っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3	0		研修の機会を設ける等、専門性の確保に常々努めています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	3	1		急な階段等もありますが、移動の際には必ず指導員が側につき等、今後も対策を行っていきます
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	8	6	・確認していないのでわからない。 ・コロナで仕方ない。	コロナ禍もあり直接的な交流は難しい部分もありますが、近所の公園等での自然な交流も含め、地域の中での放課後等デイであることを心がけ、どのような活動ができるのかを検討して支援にあたっていきたいと思っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	0	0		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	8	1		コロナ禍もあり、難しい状況にはありますが、今後もクリスマス会での交流会等、場を設けていきたいと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	1	・子ども同士のトラブルで大きい小さいに関係なくケガをしてしまった場合の対応が悪い。ケガさせてしまった方の情報を全く伝えないのでケガさせてしまった方に状況を話しているか疑問に思う。「〇〇さんと遊んでいる時にトラブルになりケガを負った」ということは正確に伝えてほしいし、ケガさせてしまった方は謝罪するほうがいいと思う。普通級に通う子たちはそういう場合きちんと情報が伝わるし謝罪もある。障害があるからと省くのはどうかと思う。	子ども同士の関わりは日々の支援の中でも大切にしていることであり、今後も大切にしていきたいと思っています。その関わりの中でのトラブルは防ぎきれないこともあるかとは思いますが、一度起こってしまったことは繰り返すことのないよう、しっかりと対策を講じ、万全を期してケアにあたっていきたいと思っています。集団の中で、様々な人との関わりを通じて、楽しいという気持ちを持って安心してすごしていただけるようにしていきたいと思っています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1	0		日々の子どもたちの様子の観察等での意思の疎通に努めることや、連絡ノートや日々の送迎時での伝達等での保護者の皆様とのやりとり、通信等での情報の発信に今後も努めていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0		

	14	個人情報に十分注意しているか	13	2	0		個人情報には十分に注意を払い、支援にあたっていきたいと思います。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	3	0		感染症対策等に関しても研修を行い、技術を学び実際に行っていけるようにしています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0		避難訓練はマニュアルに基づき年2回行っています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	13	2	0		いつも様々な面でご協力いただき、大変ありがたく思っています。感染症対策等もあり限られた条件の中ではありますが、今後も充実した支援が行っていけるよう、職員一同で検討を行い支援にあたっていきたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。